

- **土づくりの推進**や**化学肥料・化学農薬の使用低減**、**温室効果ガスの排出量の削減**に取り組むとともに、**消費者や流通・販売事業者が一体となって有機農産物等の理解促進・需要拡大**を図ることにより、**環境にやさしい農業の取組面積の拡大に努め、環境と調和した農林漁業の実現を図る。**

【作成主体】 香川県及び県内全17市町

【計画の目標】

- ・ 環境にやさしい農業の取組面積：130ha（R7）
〔環境保全型農業直接支払交付金の対象面積：
有機農業、化学農薬及び化学肥料を5割以上低減〕
- ・ 精密な土壌測定診断件数（累計）：6,500件（R3～R7）

【取組のポイント】

- ・ 土壌診断に基づく有機質資材の施用による土づくり、物理的防除技術等の実証・普及による化学肥料・化学農薬の使用低減を図る取組みを促進
- ・ 県が開発した環境制御システム「さぬきファーマーズステーション」の導入・活用などによる温室効果ガスの排出量削減に資する取組みを促進
- ・ 「環境にやさしい農業」や有機農産物等について、消費者をはじめ、流通・販売事業者に対してセミナー等を開催し理解促進を図るとともに、学校給食等への利用を促進

取組のイメージ



耕畜連携による土づくり



紫外光照射による病害の抑制



環境データをモニタリングし、制御する「さぬきファーマーズステーション」



環境にやさしい農業推進セミナー